

MBC ラジオ『ココが聞きたい！ドクタートーク』2025.1.25

第 1134 回放送分『大人・子どもの神経発達症』4 回目

ゲスト：永田雅子ドクター

二見いすず

今月のドクタートークは、「大人と子どもの神経発達症」をテーマにお送りしています。
お話は、鹿児島県医師会 永田雅子（ながた まさこ）ドクターです。
永田さん、最終週もどうぞよろしくお願ひいたします。

永田雅子Dr.

よろしくお願ひいたします。

二見いすず

今日は何についてお話しいただけますか。

永田雅子Dr.

今日は、大人の神経発達症についてお伝えいたします。
神経発達症は子どものうちに見つけられるものだと思われがちですが、
大人になってから気づくことも意外と多いです。

二見いすず

大人だと、仕事をしている方も多いと思いますが、
大人の神経発達症の場合、どのようなことがありますか？

永田雅子Dr.

自閉スペクトラム症の場合だと、
「これは常識だろう」という暗黙の了解が分からないことがあります。
そのため、きちんとマニュアル化されていたり、
具体的な指示があったりする方がいいです。

二見いすず

そうなんですね。

永田雅子Dr.

また、最近では減っていると思いますが、上司が怒鳴ったりすると、
聴覚過敏の人もいるため、ストレスで会社に行けなくなることもあります。

二見いすず

ADHD 注意欠如多動症の方は、どうでしょうか？

永田雅子Dr.

ADHD 注意欠如多動症の方は、わりと社交的ではありますが、喋りすぎるとか、忘れ物や落とし物、あとは作業などの取りかかりが遅かったり、抜けがあったりします。

二見いすず

周りの人たちがサポートできることはありますか？

永田雅子Dr.

指示するときは1つずつメモに書いて渡すなど、指示出しを形に残るものにしたほうがいいです。今はスマホなどにも便利な機能があるので、そちらを利用するのもいいでしょう。

二見いすず

確かにそうですね。

永田雅子Dr.

会社の方でも手順を見直して誰でもできるようにするチャンスと捉えていただくと良いかと思います。

二見いすず

分かりました。

永田雅子Dr.

大人は、診断がついていない人が多いです。仕事中に叱られることが多く、自己評価が下がり、鬱になって初めて病院を受診される方もいます。

二見いすず

そうなんですね。

永田雅子Dr.

診断がついて、自分の特性や状態を理解することで、腑に落ちることもあります。

二見いすず

そのように自分自身で納得できるのも大切なことかもしれないですね。

永田雅子Dr.

これは、大人子どもに限らずですが、出来ないところばかりに目を向けるのではなく、出来るところを伸ばして、苦手をカバーする工夫が大切と考えます。「傾向と対策」ということですね。

二見いすず

よく分かりました。今月は「大人と子どもの神経発達症」をテーマに、
鹿児島県医師会 永田雅子ドクターに、貴重なお話をさせていただきました。
永田さん、ありがとうございました。

永田雅子Dr.

ありがとうございました。